

耐熱性細菌由来**PPK2**クラスIIIポリリン酸キナーゼ (32.8 kDa)

Cat. No. CEGZ-6413

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	分子量32.8 kDaで、50℃までの熱安定性を有する組換え細菌由来クラスIII PPK2ポリリン酸キナーゼ。
用途	研究用途およびin vitroにおけるポリリン酸 $\square$ 動型のヌクレオチド一リン酸・二リン酸のリン酸化ならびにATP再生用。
別名	PPK2クラスIII; ポリリン酸キナーゼ; ポリPキナーゼ; ATP: ポリリン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌 (E. coli)
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.1
CAS登録番号	9026-44-2
分子量	32.8 kDa
熱安定性	50℃までの耐熱安定性あり
特異性	PPK2クラスIII: ヌクレオシド一リン酸および二リン酸。5'-リン酸基が3個を超える過剰リン酸化が生じる可能性がある。
基質	AMP; ADP; その他のヌクレオシド一リン酸および二リン酸; ポリリン酸
反応	$ADP + (\text{リン酸})_n = ATP + (\text{リン酸})_{n-1}$ $AMP + (\text{リン酸})_n = ADP + (\text{リン酸})_{n-1}$
備考	ATP再生に使用できます。本組換えタンパク質は大腸菌 (E. coli) で発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製しています。最適な反応時間および酵素濃度は、基質により異なる場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl (pH 7.6、37℃にて) 10 mM MgCl ₂ 5 mM AMP 6 mM ポリリン酸 酵素 0.04 g/L 37℃、2時間
使い方	研究用およびin vitro (体外) 使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20℃
------	------